

交付運用報告書 第4期（2023年9月1日～2024年8月31日）

ゴールドマン・サックス・ETF・トラスト ーGS イノベーション ETF

米ドル建／オープン・エンド型契約型外国投資信託
デラウェア法定トラスト

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、ゴールドマン・サックス・ETF・トラストーGS イノベーション ETF（以下「ファンド」といいます。）は、このたび、第4期の決算を行いました。ファンドの投資目的は、手数料および費用の控除前において、ソラクティブ・イノベティブ・グローバル・エクイティ・インデックス（Solactive Innovative Global Equity Index）（以下「本インデックス」といいます。）に近接して連動する投資成果を提供することを目指すことです。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第4期末

1口当たり純資産価格	59.13 米ドル
純資産総額	351,841,378 米ドル
第4期	
トータルリターン	20.86%
1口当たり分配金額	0.53 米ドル

(注1) 期末の値は毎年8月31日現在の財務書類（監査済）の値です。以下、別段の記載がない限り同じです。

(注2) トータルリターンは、1口当たり純資産価格に基づくトータルリターンを記載しており、分配金を再投資したものとみなして計算されております。以下、別段の記載がない限り同じです。

(注3) 1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。

ファンドの運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、取次証券会社までお問い合わせください。

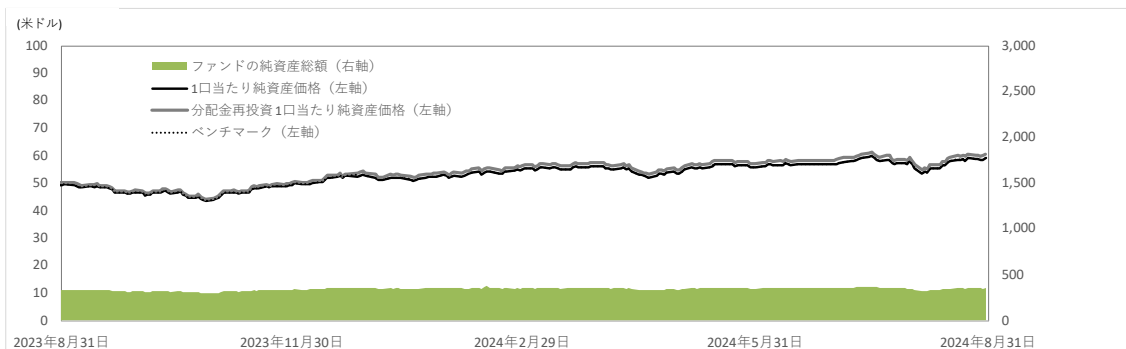
<その他記載事項>

交付運用報告書および運用報告書（全体版）はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社のウェブサイト（www.gsam.co.jp）にて電磁的方法により提供しております。

トラスト：
ゴールドマン・サックス・ETF・トラスト

《運用経過》

当期の1口当たり純資産価格等の推移について



- (注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
- (注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格およびベンチマークは、第3期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
- (注3) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、各投資者の購入状況などにより課税条件が異なるため、分配金に対する税金を考慮しておりません。そのため、最終的な税引後の結果を示すものではありません。
- (注4) ファンドのベンチマークは、ソラクティブ・イノバーティブ・グローバル・エクイティ・インデックスです。

当期（2023年9月1日～2024年8月31日）のファンドのパフォーマンス

	期初の1口当たり 純資産価格	期末の1口当たり 純資産価格	1口当たり分配金
ファンド	49.42 米ドル	59.13 米ドル	0.53 米ドル

当期（2023年9月1日～2024年8月31日）のトータルリターン

	当期
ファンド	20.86%
ベンチマーク	21.14%

1口当たり純資産価格の主な変動要因

ファンドの1口当たりの純資産価格は上昇しました。当期、本インデックスが上昇したことがプラス要因となりました。

費用の明細

項目	項目の概要		注
運用報酬	平均日次純資産の年率 0.50%	ファンドの運用契約、ファンドに対するサービスの対価	2024年8月31日に終了した会計年度において、費用料率は合計年率0.50%でした。
販売および業務（12b-1）報酬	0.00%	該当なし	
その他の諸費用	0.00%	ファンドが負担したその他の費用	
年間ファンド運用費用合計	年率 0.50%		

最近5年間の1口当たり純資産価格等の推移について



	—	設定日 2020年 11月6日	第1期末 2021年 8月31日	第2期末 2022年 8月31日	第3期末 2023年 8月31日	第4期末 2024年 8月31日
1口当たり 純資産価格 (米ドル)	—	50.03	63.23	43.67	49.42	59.13
1口当たり 分配金額 (米ドル)	—	—	0.19	0.46	0.07	0.53
ファンドの トータル リターン (%)	—	—	26.80	-30.35	13.38	20.86
ベンチマーク のトータル リターン (%)	—	—	27.38	-30.41	13.35	21.14
純資産総額 (米ドル)	—	307,712,384	493,184,347	327,530,299	336,075,561	351,841,378

(注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格およびベンチマークは、設定日(2020年11月6日)の1口当たり純資産価格(50.03米ドル)を起点として計算しています。

(注2) ファンドは、2020年11月6日付で、GS データイノベーション ETF、GS 金融イノベーション ETF、GS ヘルスケアイノベーション ETF、GS 製造イノベーション ETF および GS 消費イノベーション ETF を併合し、当該併合に伴う再編直前および再編直後のファンドの純資産総額は、それぞれ0米ドルおよび307,712,384米ドルでした。

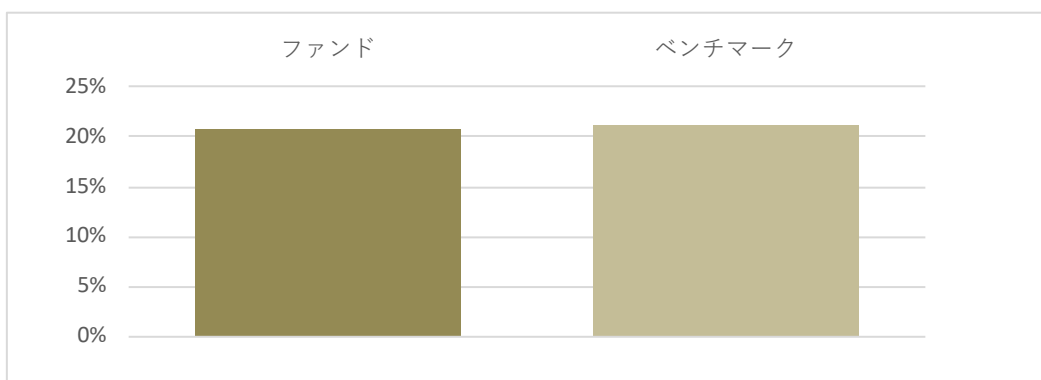
投資環境について

当期のグローバル株式市場は上昇しました。インフレ収束への期待値の高まりから上昇傾向にあった金利がピークアウトし、一方で米国を中心に底堅い経済成長が維持されたことで、企業のファンダメンタルズも好調に推移しました。テーマ的には生成 AI が期を通じて注目され、関連する半導体銘柄や AI 開発を手掛けるハイパースケーラーなどの株価上昇が目立ちました。アジアでは、中国市場が不動産問題への懸念から軟調な推移を続けた一方で、日本市場はデフレ脱却期待と海外投資家によるフローに支えられ、日銀の利上げをこなしながらもバブル期以来の高値を付ける場面もみられました。

ポートフォリオについて

本インデックスに追随するリターンを提供するという運用目標のもと、本インデックスの組入銘柄に投資しました。

ベンチマークとの差異について



ベンチマークとの差異について

当期、ファンドの1口当たりの純資産価格は20.86%上昇、本インデックスは21.14%上昇しました。本インデックスとの差異については、運用報酬や取引コストなどの費用が発生したことがマイナス要因となりました。また、ファンドにおける現金の保有も本インデックスとのパフォーマンスの差異に影響しました。

分配金について

当期（2023年9月1日～2024年8月31日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 （対1口当たり純資産価格比率 ^{（注1）} ）	分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 ^{（注2）}
2023年12月26日	52.49	0.5317 (1.00%)	12.6517

（注1）「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率（%）＝100×a/b

a＝当該分配落日における1口当たり分配金額

b＝当該分配落日における1口当たり純資産価格＋当該分配落日における1口当たり分配金額

（注2）「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額＝b-c

b＝当該分配落日における1口当たり純資産価格＋当該分配落日における1口当たり分配金額

c＝当該分配落日の直前の分配落日（2022年12月27日）における1口当たり純資産価格（40.37米ドル）

《今後の運用方針》

本インデックスでは、テクノロジーの発展に寄与する銘柄とまたそれによる恩恵が期待されるテーマに関連した銘柄の組み入れを行います。具体的には、データ、金融、ヘルスケア、製造、消費という5つのテーマを切り口に、各分野でテクノロジーの発展によりイノベーションが期待される銘柄を組み入れます。

今後も引き続き、本インデックスに連動する運用成果を目指します。

《お知らせ》

分配頻度を年4回から年1回に変更しました。

《ファンドの概要》

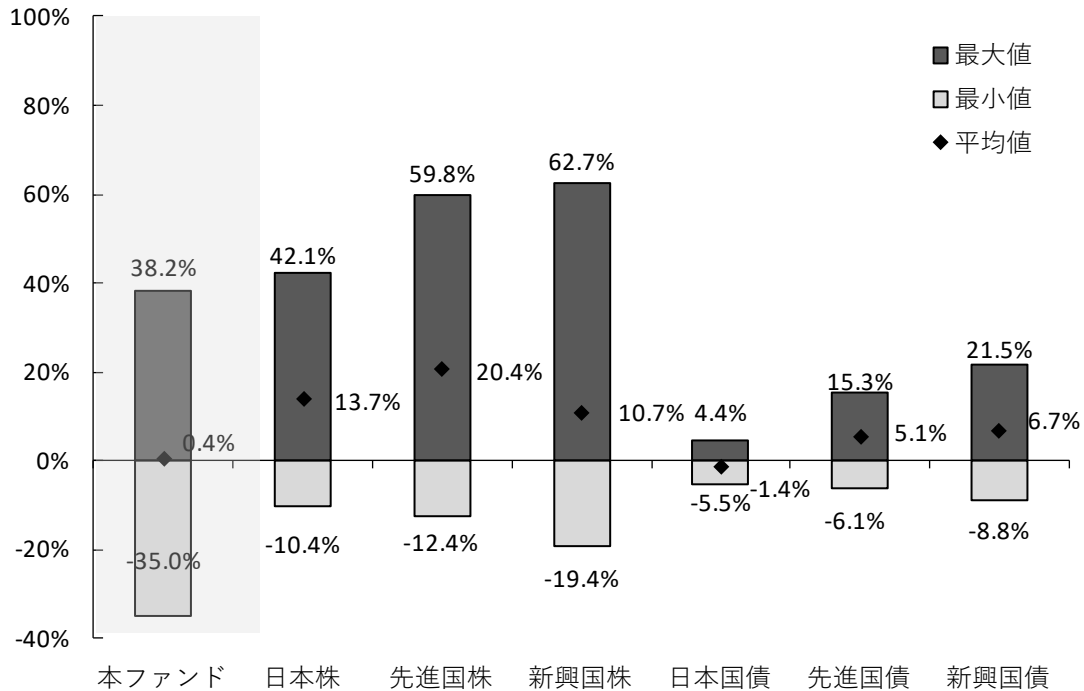
ファンド形態	米ドル建／オープン・エンド型契約型外国投資信託 デラウェア法定トラスト
信託期間	無期限
運用方針	ファンドは、手数料および費用の控除前において、本インデックスのパフォーマンスに近接して連動する投資成果を提供することを目指します。
主要投資対象	ファンドは、その資産（有価証券の貸付による受取担保を除きます。）の少なくとも80パーセントを、本インデックスに含まれる有価証券、本インデックスに含まれる有価証券を表示する預託証書および本インデックスに含まれる預託証書に関する対象株式に投資することにより、投資目的を達成することを目指します。
運用方法	ファンドは、本インデックスの構成銘柄に、適用ある時点における当該構成銘柄の本インデックスにおける加重とほぼ同一の加重により、投資することを目指します。
主な投資制限	<p>ファンドは、基本方針として、次に掲げる行為を行ってはなりません。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ファンドの総資産の25パーセント以上を同一産業を営む1つまたは複数の発行体の有価証券に集中して投資すること。ただし、ファンドが複製する指数が、ある産業に集中している場合（この制限の目的上、合衆国政府、州および地方自治体ならびにそれらの機関、当局および下部機構は、産業とはみなされません。）、ファンドは、同一産業の発行体の証券に総資産の25パーセント以上を投資することができます。 (2) 借り入れ。ただし、1940年投資会社法で認められている場合、またはSEC、SECの職員または適切な管轄権を有する他の当局により解釈または変更が認められている場合はその限りではありません。 (3) 貸付けを行うこと。ただし、(a) ファンドの投資目的および投資方針に従って借入債務、貸付利息およびその他の利息または借入債務の購入、(b) 銀行、証券業者およびその他の金融機関とのレポ取引、(c) 適用法によりまたは1940年投資会社法に基づき付与された免税命令に従って認められている有価証券の貸付けならびに(d) 1940年投資会社法により認められている範囲においてファンドの関連会社に対する貸付けを通じて行う場合を除きます。 (4) 他者が発行する有価証券の引受け。ただし、ファンドによるポートフォリオ証券の売却が引受けとみなされる場合はこの限りではありません。 (5) 不動産の取得、保有または取引。ただし、ファンドは、不動産もしくはその持分により担保されている有価証券または不動産価格指数の収益を反映する有価証券、不動産に投資または取引する発行者の有価証券、不動産投資信託の有価証券および抵当関連証券を取得および売却することができ、また、有価証券の所有の結果として取得した不動産を保有および売却することができます。 (6) 現物のコモディティへの投資。ただし、ファンドが投資目的および投資方針に従って通貨、金融商品および契約に投資することができる場合はこの限りではありません。これには、当該金融商品がコモディティとみなされるか否かにかかわらず、仕組債、先物取引、スワップ、商品オプション、通貨、スワップおよび先物、ETF、投資プールおよびその他の商品が含まれますが、これらに限られません。

	<p>(7) 優先証券の発行。ただし、当該発行が適用法令に違反する範囲に限ります。</p> <p>ファンドは、他の基本的な投資制限または投資方針にかかわらず、ファンドと実質的に同じ基本的な投資制限および投資方針を有する単一のオープン・エンド型投資会社またはその一連のものに資産の一部または全部を投資することができます。</p>
分配方針	<p>ファンドは投資収益と純実現キャピタルゲインから分配金を支払います。</p> <p>投資純利益（もしあれば）からの分配金は、通常、ファンドについて年次で宣言および支払われ、正味キャピタルゲイン（もしあれば）からの分配金もまた、通常、ファンドについて年次で宣言および支払われます。さらに、ファンドは、通常行われない時に、一時的に分配を行うことがあります。</p>

《参考情報》

ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

期間：2019年9月～2024年8月



- グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。
- 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- 上記5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよびその他の代表的資産クラスについて表示したものです。
- ファンドの設定日が2020年11月6日のため、また、ファンドのベンチマークであるソラクティブ・イノベティブ・グローバル・エクイティ・インデックスの実績値は2020年10月16日以降のデータしか存在しないため、各月末の直近1年間の騰落率であるファンドの騰落率およびその代わりとしてのベンチマークの騰落率の平均値・最大値・最小値について、ファンド設定1年後の2021年11月末以降のファンドの騰落率および2021年10月のベンチマークの騰落率を用いて算出し、表示しております。ベンチマークの年間騰落率は参考情報であり、ファンドの運用実績ではありません。

● 各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。

□東証株価指数 (TOPIX) の指数値および東証株価指数 (TOPIX) に係る標章または商標は、株式会社 JPX 総研または株式会社 JPX 総研の関連会社の知的財産です。□MSCI コクサイ・インデックスおよび MSCI エマージング・マーケット・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は MSCI インクに帰属します。MSCI および MSCI の情報の編集、計算、および作成に関与するその他すべての者 (以下総称して「MSCI 当事者」といいます) は、MSCI の情報について一切の保証 (独創性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性を含みますが、これらに限定されません) を明示的に排除しま

す。MSCI、その関連会社および MSCI 当事者は、いかなる場合においても、直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害、懲罰損害、派生的損害（逸失利益を含みます）およびその他一切の損害についても責任を負いません。MSCI の書面による明示的な同意がない限り、MSCI の情報を配布または流布してはならないものとします。□NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。□FTSE 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。□JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバルに関する著作権は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した分配金再投資 1 口当たり純資産価格の年間騰落率が記載されており、実際の 1 口当たり純資産価格に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

《ファンドデータ》

ファンドの組入資産の内容（第4期末現在）

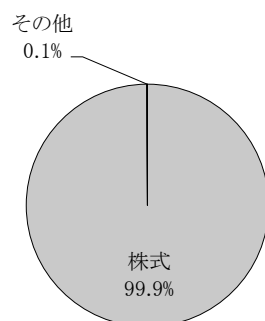
組入上位資産

（組入銘柄数：475銘柄）

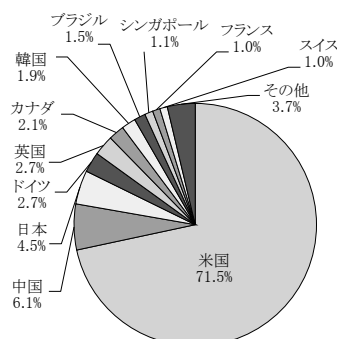
銘柄	組入比率 (%)
NVIDIA CORP	2.1
AMAZON.COM INC	2.0
APPLE INC	1.9
MICROSOFT CORP	1.9
ALPHABET INC-CLASS A	1.8
META PLATFORMS INC-CLASS A	1.3
ELI LILLY & CO	1.1
TESLA INC	1.0
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	0.9
MERCADOLIBRE INC	0.8

（注）組入比率は、各組入銘柄の市場価格をファンドの純資産総額で除して計算しています。

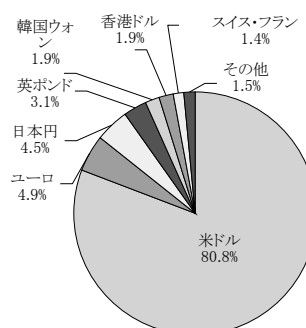
資産別配分



国別配分



通貨別配分



（注1）上記の円グラフは、ファンドの組入資産の情報を示しています。

（注2）ファンドの組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

純資産等

第4期末	
1口当たり純資産価格	59.13 米ドル
純資産総額	351,841,378 米ドル
発行済口数	5,950,000 口

ファンドの受益証券取引は以下のとおりです。

第4期	
(口)	
発行	350,000
買戻し	1,200,000
純増加 (減少)	-850,000